



平成21年6月15日

|                              |              |          |            |            |                   |
|------------------------------|--------------|----------|------------|------------|-------------------|
| 8面                           | 7面           | 6面       | 5面         | 4面         | 2、3面              |
| 短歌<br>視点・声・ペンペン草<br>名子環境美化運動 | すばつとここのもの詩俳句 | 体育協会スタート | みんなど仲良く・埋文 | 上片桐花いつぱい運動 | AE D講演会<br>子育て講演会 |



## まつかわ百景 ③

### 城山のギンリョウソウ(銀竜草)

葉のつき方が竜の鱗のようで、体が白いことからその名がついたといひます。  
別名ユウレイタケともいひそうです。

平成17年 長野県教育委員  
会では、「中学校における今後  
の運動部活動改革の方向」とし  
て、市町村教育委員会に「運動  
部が抱える課題、将来的なス  
ポーツ活動のあり方を協議  
する場」である「スポーツ活動  
運営委員会」を設置するよう方  
針を出した。

全国的な少子化による中学生の減少、それに伴う教諭の減少、同時に部活動顧問の減少による①部員不足、②指導者不足、③顧問の負担過多等、将来的に学校教育現場だけで部活動を支えることが困難な時代が来るのが危惧されることの方策であるものと思われる。

松川中学校運動部は競技毎輝かしい戦績を収め、私たち町民に喜びを与えてくれているが、前述の問題は当町においても例外ではない。

平成19年から、学校体育、社会体育関係者により準備会を設け論議され、平成20年度に松川中学校運動部活動検討委員会が、県教委が示した方針の下、発足した。

しかし、なぜ今、中学校の問

## 主張

### 「松川中学校運動部活動を考える集会」の開催にあたって

題に社会体育が関わりを持つか。それは、中学生期に行う運動部活動が、その人自身の生涯スポーツになりうる可能性が高いところにある。近い将来、体育協会各クラブのプレイヤーとして、少年少女各スポーツクラブの指導者として、活躍する可能性をそこに見るわけである。

すなわち、中学の運動部に着目することは、将来の町のスポーツ振興体制に大きく関わるものである。

今回、松川中学校運動部活動検討委員会では、中学校の生徒たちをはじめ、子どもたちを取り巻くスポーツ環境について考える場として、体育協会、中学校運動部、少年少女スポーツクラブ間での競技毎の分科会をメインにした集会活動を実施する。今集会を、競技間連携の第一歩と位置づける。

『集会活動↓課題検討』のフイードバックを繰り返し行うことにより、競技スポーツにおける新しい松川町スポーツ振興体制が徐々に形成されていくことを切に望む。

公民館主事 小木曾雅彦

# 子育て講演会 「子育てと環境」



子育ては様々な環境に左右される。その環境とは…？

子どもの遊びと脳の発達との関係がどのようなものか、飯田市福祉課地域リハビリテーション担当・理学療法士の塚原茂樹さんのお話を聞いた。

5月19日(火)子育て講演会「子育てと環境」が子育て支援センターおひさまと会場に開かれた。子育て支援センターの特別企画としての講演だが、公民館の子育て支援事業も兼ねての開催となった。会場には大勢の親子が集まり、子どもたちが自由に遊びまわる中、講演が始まった。

実際に会場で遊ぶ子どもたちと見ながら話が進む。

## 子どもとおもちゃ

おもちゃには決まった使い方がある。例えば、包丁で野菜や果物を切るおもちゃの場合、包丁で切って遊んでいるのは良いが、包丁を使わず手で無



理やり野菜や果物を引きはがすようなことを始めるのはよくない。その使い方(ルール)が崩れた遊び方を始めたら大人が使い方を教えてあげる必要がある。

だが、大人の常識を子どもに押し付けることも避けたい。大人にとっては「本物」と「おもちゃ」は区別されているが、子どもにとっては全てがおもちゃになる。例えば、テーブルを斜めにしてボールを転がすと子どもはボールを追いかけ、そのうち斜めのテーブルを滑り台にして遊び始めるが、ここで「テーブルののっぺは

## 人間の中心は脳

ダメ」と言って止めない。子どもが滑り台としての遊びを発見した瞬間を大切にするといい。遊びは分けるとして何がプラスになるのかわからないのでよく見極めてほしい。

人間の中心は「脳」。いい発達のためにはいい情報を与える。一つのできごとでいろんな事



を考えられる脳になるとよい。

脳は体重の2〜3%の重さがある。だが、エネルギー消費量は体全体の20%を脳が占める。そのエネルギー源は糖分。虫歯を気にして甘いものを控えるのは良くない。食べた歯を磨けばよい。朝食を抜くというのは脳にとって必要なエネルギーを摂らないことになるので、朝食を抜いて勉強ができるはずがない。

「脳の中の脳」と言われる前頭葉。ここを活性化させたい。数を数えるだけで前頭葉は活性化されるが、テレビゲームでは前頭葉は活性化しないそう。前頭葉を使わなければ感情も豊かにならない。

## 考える脳

「考える脳」にするにはどう

すればよいか。それには目的を達成させる過程が大切だそう。例えば、簡単なものは片付けをさせること。どんな物をどのように片付けるのか、子どもに考えさせながら片付けさせる。積み木などは形も様々できれいに片付けるには脳を使う。片付けをする中で、判断力・想像力が成長し、できたあと親にほめられた時の達



成感が次への一歩につながる。また、子どもにとっての環境は、母親のおなかの中にある時から始まっている。脳細胞の数は、母親のおなかの中の9ヶ月でほぼ決まってしまう。さらに、脳の細胞と細胞をつなぐネットワークは妊娠2ヶ月くらいから作られ始める。そのため、子どもはおなかの中にいる時から様々なことを





さて、ここ数年、転んだ時、**転んだ時頭を打つ小学生**

学んでいる。妊娠中に母親がイライラするような状態がずっと続くのは悪影響と言える。たとえ激しいロック音楽を聴いても、母親がその音楽が好きなら問題ない。妊娠中は母親を穏やかにしてあげられる環境を周りの人たちが作ってあげる必要がある。



このように、親が子どもに与える環境で、子育ては大きく変わるといふ内容のお話であった。参加した皆さんは最

まとめ



も前に、やめさせてしまう。しかし、高いところから落ちたら痛い↓経験することで学ぶ。大げなはよくないが、少しのケガなら子どもには一生の宝になる。

頭を打つ小学生が増えている。脳を守るため、まず手を付き、頭部を守るのが本能のはずだが、なぜ顔から転んでしまうのか…。これは、親が転ぶ経験をさせていないからだそうだ。「危ないから」と、転ぶより



しっかり説明を聞いて

まずVTRを見ながら講師の方の説明を聞きました。その後2組に分かれて人形を使つての人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの取り扱いの実践練習を行いました。始めは恐る恐るといつた感じでしたが、最後にはなかなか堂にいった動作で、心肺蘇生法を習得したようでした。また、AEDは電源を入れると音声で指示を出してくれるので思ったより使いやす印象を受けました。

講師の方は、AEDは救命率を上げてくれる有用なものです。基本は胸骨圧迫、いわゆる心臓マッサージで、実際に練習しておくことが大切だと言われていました。



これがAEDです

皆さんも、もしもの時に慌てないためにも講習会などが

# みんなで学ぼう AED講習会

後まで熱心に聴講されていた。講師の塚原さんは最後に、「子どもに夢を持たせること。節分の鬼やクリスマススのサンタクロースなど、大人も想像力をもつて子どもに夢を持たせてほしい」と話されていた。



AED準備中

ありましたらぜひ積極的に参加してみてください。

松川町では、AEDを小中学校、役場、清流苑、温水プール、町民体育館に設置しています。また、中央公民館の事務局には持ち出し用のAEDが用意されています。申請すれば社会教育団体の行事などのさいに貸し出してまいりますので、ぜひご利用ください。

# 『どぶつづつたちが絵本になった』

えほん講座

講師 あへ弘士さん

5月16日(土) 午前10時半より中央公民館大会議室にて、図書館主催のえほん講演会が開催された。今回の講師は大人気の絵本「あらしのよるに」などでお馴染みの絵本作家あへ弘士さん。



講師のあへ弘士さん



自らの絵本を読み聞かせしてくださいました

北海道の旭山動物園で25年にわたり飼育係を務めたあべさん。真冬にはマイナス30℃になり大雪。休園した動物園には、2名の獣医と8名の飼育係、そして150種800頭の動物達だけ。(飼育係は交代で休むので実質6名出勤)そんな冬の動物園はまるでノアの箱舟。無言で動物と向き合ううちに人間からヒトという動物の一種になっっている。

実は動物園は事件が多い。ゾウに踏まれたり肉食動物に襲われたり。脱走も多い。動物と向き合う生活は想像以上に厳しいようだ。あべさんもフク

ロウの一種ワシミミズクの担当の時、檻の鍵が壊れ逃げられてしまった。先輩に応援を頼み叱られつつ、鳥を探す。山中のガラスが集まりワシミミズクをいじめ↓木に止まり動かなくなつた鳥を木に登り捕まえた。いや、鳥の方がガツチリとあべさんの腕を掴んできたのだつた。とても痛い。その後遺症からか腱鞘炎を発病。「これ以来原稿の締め切りが遅くなり…」というオチに会場一同爆笑。

後半は楽しい実習。各自に配られた真っ白い紙と鉛筆で動物を描く。

①ウサギの顔を正面から描こう。ウサギなんて簡単、と思いきや、なかなか描けない。あ



動物の絵を描いてもらう子どもたち

べさんからウサギの生態について聞き、描き方を模倣した。②今度はサルを描こう。さらに難しい。「どうも判らない人は隣の人の顔を参考にしましょう」との言葉に会場までも爆笑。二ホンザルの生態、誰でも簡単に描けるサルの描き方を学んだ。

③ゾウ：一筆描きを教わる。あべさんについてみながら。今回はあべさんによる自らの絵本の読み聞かせという夢のような時間も。スライド上映では、旭山動物園の動物達、アフリカセレンゲティ国立公園の風景(絵本「ライオン」の良一日)はこの取材によって描かれた)珍しい動物の画像と楽しい解説でますます動物に興味がわく。

図書館ではあへ弘士さんの絵本を多く所蔵している。大人も楽しめる絵本やエッセイの数々、ぜひとも御覧あれ。



昨年のアイリスです

## 上片桐花いっぱい運動

この運動は、上片桐区長が会長となる上片桐花いっぱい推進協議会を中心として、公民館の各分館・自治会・育成会・商工会・女性グループなど関係団体の協力を得て毎年行われている。

この日は前日からの雨が強く降り続くあいにくの天気だったが、サルビア・マ

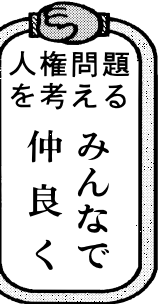
各担当の場所へ着いた皆さんは、まず雑草を取る事から始めたが水分を含んだ土はやわらかく(草かきが無くても)作業がはかどっていたようだ。花苗も高さ色などを考えて植える場所を決め、黒マルチを使ったところには穴を開けながら手早く植え進めて行く。感想を伺ったところ、晴れていると暑さと埃、地面の硬さに苦労するけれど雨の事はそれほど気にならなかつた、と言う方もおられた。

昨年植えたジャーマンアイリスの優雅な花が雨の中で揺れていたが、皆さんの植えられた花々も多くの彩りを加えて農道を通る人達を楽しませることが出来る。



きれいな花が咲きますように





「しあわせっていいなあ」の感想文

東小5年 市岡成親  
今日、手づか先生に、「しあわせっていいなあ」という詩を読んでくれました。初め、詩に出てくる先生が「みんなはどんなことがしあわせ。」と聞きまして。子どもたちはいっぱい答えています。ぼくは「いろいろしあわせってあるんだなあ」と思いました。そして、先生は、「先生はね、朝、元氣なみんなに、おはようございます。って言われたとき」と言いました。ぼくは、「いつもはあたりまえだと思っけど考えてみればあいさつはみんなをしあわせにするなあ。」と思います。

「しあわせっていいなあ」を読んで

東小5年 松下光帆  
私はこのお話しを読んで、「しあわせっていいなああるんだなあ。」と思いました。私は、子どもたちが自分のしあわせがあるということがいいと思います。みんないいしあわせだと思いました。最後、先生

の「あいさつをされるとしあわせ。」というのもいいと思いました。私もみんなにあいさつされるとしあわせだと感じるからです。

私のしあわせは、ひとりぼっちよりみんなでいた方がいいということ。だから、みんなといることがしあわせと、いうことです。だから、みんなと仲よくすると、しあわせを感じるなあ、この詩で勉強しました。

「しあわせっていいなあ」の感想文

東小5年 松澤孝太  
今日、先生にしあわせっていいなと言う詩を聞きました。その詩には、たとえば、「きゅうしよくを、はらいっぱい食べた時」などが書いてありました。ぼくにとっしあわせなことがあります。それは、じゅぎょうの時あった問題です。それと友達とたくさん話すことです。この詩では、最後に先生もしあわせについて言っていました。それは、みんなからあいさつをされることだということ。ぼくも、あいさつをきちんと言うとしあわせを感じるのだと思いました。

今日、先生にしあわせっていいなと言う詩を聞きました。その詩には、たとえば、「きゅうしよくを、はらいっぱい食べた時」などが書いてありました。ぼくにとっしあわせなことがあります。それは、じゅぎょうの時あった問題です。それと友達とたくさん話すことです。この詩では、最後に先生もしあわせについて言っていました。それは、みんなからあいさつをされることだということ。ぼくも、あいさつをきちんと言うとしあわせを感じるのだと思いました。

しあわせっていいなあ

福島県須賀川市立 大森小学校 1年

せんせい、きゆうしよくを、はらいっぱい食べたとき。

「みんなは、どんなときがしあわせ。」

「きゆうしよくを、はらいっぱい食べたとき。」

「すてきな、すかあと、かつてもらったとき。」

「うみで、およいだ、とき。」

「ごみを、ひろって、せんせいに、ほめられた、とき。」

「あさが、おの、はなが、いっぱい、さいた、とき。」

「びょうきになつて、おかあさんに、かんびようしてもらった、とき。」

「おとうさんと、おふろにはいった、とき。」

「えにつきに、きんがみをはって、もらった、とき。」

「うん、うん、うん、うん。」

せんせいは、きゆうしよくを、たべながら、みんなの、いうのを、きいて、いた。

わたしは、

「おともだちと、なかよくあそんでいる、とき。」

「さいごに、せんせいが、せんせいはね、あさ、げんきな、みんなに、おはようございますって、いわれたとき。」

「うん、うん、うん、うん。」

「わいたは、

「しあわせって、いいなあ。」

と、おもった。

(指導 薄井弘子)

松川町の文化財

(360) 埋蔵文化財 (258)

文化財シリーズ

大島城(23)

大島城の防衛施設④

井戸曲輪

教育委員会 酒井幸則

大島城跡本丸の奥、猿鼻神社裏の小道にそって断崖を下ると、一の丸と本丸を区画する大堀切底の北端部に出、ここに井戸の跡があります。井戸はかなりの径の石積み縦井戸ですが、危険防止のため礫で埋められており、深さはわかりません。井戸跡部分は北から西側を高い土塁で囲まれた井戸曲輪が構えられ、外側から井戸は全く見えないようになっています。

井戸を囲む土塁の北側には大きな岩があり、その部分で土塁が一部切れています。ここは井戸曲輪から天竜川への出入り口で、埋門(うずみもん)のような施設があったものとみられます。土塁の間にトンネル状の門があったのです。

この井戸曲輪は単に井戸を守るためのものではありません。この井戸自体、平時にはそれほど重要ではありません。現在の井戸は天竜川よりかなり高い位置にあります。往時は天竜川の河床と井戸曲輪の高度差はほとんどありませんでした。このことは宮ヶ瀬下に残る天保年間建設の一の刎堤防の高さから、当時、天竜川は現河床より7〜8メートル高かったことから知られます。よって、この井戸はほとんど天竜川の浸透水によっているもので、籠城などの場合を想定して、設置されたものと考えられます。

問題は井戸のある位置です。この位置は古町大地下段の下島から直接本丸下の大堀切端に取り付ける位置であるため、ここに井戸を介した堅固な防衛施設を構える必要があったのです。そのため、井戸を守る状態の土塁は、後に「須弥山」と呼ばれるほどの巨大なものとなったのです。大堀切南端部の防衛施設と共に、本丸を防御する大切な井戸曲輪であったのです。

汗だく！ 梅雨だく！  
スポーツ  
なんのその！

### 名子地区館ソフト バレーボール大会

5月31日(日)、名子地区館ソフトバレーボール大会が町民体育館で行われました。

10自治会から13チームが参加し、熱戦を繰り広げました。予選リーグで1位・2位のチームは、りんこの部で決勝戦を、3位・4位のチームはなしの部で決勝戦を行いました。

結果は次の通り。

#### 〈りんこの部〉

- 優勝 名北A
- 準優勝 宗源原
- 3位 北名子
- 3位 名子原A

#### 〈なしの部〉

- 優勝 名子中部
- 準優勝 北垣外
- 3位 名子原B
- 3位 下西

### 第29回飯伊地区 わんぱく相撲大会

5月24日(日)、飯伊地区わんぱく相撲大会が飯田市松

尾小学校体育館で行われました。町内からは、中央小学校から30人ほどが参加。優勝のほか、大関・関脇・小結と、上位入賞した選手もいました。結果は次の通り。

#### 〈団体の部〉

- 優勝 6年生女子
- 準優勝 4年生女子

#### 〈個人の部〉

- 3年生女子の部 大関(準優勝) 大石美愛

### 第119回郡市ABC級別 ソフトテニス大会 兼 第61回高安杯争奪 大会

5月3日(日)、第119回郡市ABC級別ソフトテニス大会兼第61回高安杯争奪大会が県民飯田運動広場で行われました。

結果は次の通り。

#### 〈中学男子〉

- 優勝 中島・中平ペア (松川中学校)

#### 〈中学女子〉

- 優勝 柏原・下平ペア (松川中学校)

準優勝 細川・後沢ペア (松川中学校)



### 第5回長野野州市町村対抗 小学生駅伝競争大会

5月10日(日)、第5回長野野州市町村対抗小学生駅伝競争大会が、松本平広域公園陸上競技場で行われました。

6kmを4区間に分け、競いました。

松川町チームの結果は次の通りです。

- 総合 第27位
- 町の部 第8位
- 記録 23分28秒
- 出場選手 南林いずみ

- 松本 湧登
- 山岸 鈴加
- 井澤 智

## 第19回長野野州市町村 対抗駅伝競争大会

5月10日(日)、第19回長野野州市町村対抗駅伝競争大会が、松本市で行われました。

38.1kmを8区間に分け、競いました。松川町チームの結果は次の通りです。

- 総合 第7位
- 町の部 優勝
- 記録 2時間9分25秒

#### 〈個人成績〉

- 1区(3・6km) 小池 隼人 11分31秒
- 2区(3・2km) 宮下ちひろ 13分28秒
- 3区(4・3km) 大澤 聖 14分02秒
- 4区(3・1km) 矢野 結香 11分04秒
- 5区(5・9km) 松山 克敏 18分00秒
- 6区(5・4km) 田邊 正禮 19分16秒
- 7区(7・4km) 原 武司 24分13秒
- 8区(5・2km) 笹木 和也 17分51秒



### 町の部 3連覇！

# 明るい松川町

体育協会会長 神村 憲好

平成21年度、体育協会総会において、再度体育協会長の  
大役をお引き受けすることに  
なりました。元より若輩未熟  
であります。私なりに精一  
杯取り組みたいと思います。加  
えて、伝統ある体育協会の先  
輩の築き上げてきたものを引  
き継ぎ、スポーツ発展の地域  
づくりのために、誠心誠意取  
組んでいく覚悟です。世界へと  
よろしくお願い申し上げます。

さて、今、百年に一度の大  
恐慌が現実となつて、さらに  
インフルエンザの問題等世界  
的な問題が、先行き不透明で  
連日ニュースで流れています。  
世界から地域さらに個人の明  
るさが失われつつある、大変  
な時代に今、個人の明るさか

ら地域へ、そして、世界へと  
拡がりを願うところ。そこで  
スポーツの存在が重要視され  
ると思います。スポーツの持  
つ喜怒哀楽により、豊かな人  
間形成を作り出すものと思ひ  
ます。スポーツ盛んな松川町  
更なる発展をみんなで築き上  
げようではありませんか。

5月9日、中央公民館にて  
本館3部員、地区協議会役員  
地区公民館役員が集まり、平  
成21年度の年始総会がおこな  
われました。

「生涯学習」について話があ  
りました。生涯学習とは、生  
まれて死ぬまで、生涯にわたつ  
て通過するあらゆる時期にお  
ける学習です。その中で公民  
館は、地域において展開され  
る生涯学習を奨励助長し、そ  
の活動の為の条件の整備や活  
動を援助する事を役割となつ  
ているそうです。

そして、発表された事業計  
画の活動や講座が、生涯学習  
となるそうです。



近年では、祝祭日が休みに  
ならない仕事の職場が多く、  
また場所の確保も難しくなつ  
てきました。毎年の恒例の行  
事の他に、地域の方に参加さ  
れやすい様に少し手が増えら  
れた行事もありました。また、  
各公民館から協力依頼もあり  
ました。

**友だち**

中央小3年1組 櫻井 風花

友だちといくと、  
なんか楽しくなる。  
友だちとあそびたくなる。  
友だちといないときは、  
ふつうの笑顔。  
でも、友だちがいると、  
もつと笑顔になる。  
友だちといるとなんだか、  
ほつとする。  
友だちとけんかをするこ  
ちよつとおこつちやう。  
でもすぐになかなおりが  
できるよ。  
なんだかしらないうちに、  
友だちができることがある。  
そのときは、なかができ  
てきたと思う。

**いちい**

中央小3年3組 羽生 み風

花からね  
いろんな天気をこしてきた  
小さな実になり  
赤く色づいたのに  
虫に  
ばくつと  
食べられた。

**俳句**

蟻がゆく 鋤柄 郁夫

現世を透かしてみせる網戸かな  
蟻がゆくただ清貧を受けとめて  
深淵の闇にふうわり蛍かな  
尿をして刹那の舞いや蟬一つ  
紫陽花や地中の嘆き咲かせをり

**短歌**

胡蝶蘭 新井 住子

うごき摘む手を刺す棘の痛くして  
病父に届けし日の甦える  
工場の建たる予定地背丈越す  
草の茂りて梅雨もるなる  
大過なく定年迎えし子の許に  
会社より届く白き胡蝶蘭  
花嫁の母の注げる桜湯は  
ほろり涙の味の滲むなり  
花嫁を囲み友らは写真撮る  
チャペルの前庭すでに初夏





### 町の古民具 ⑤ ランタン

視点

菜種などの油を燃料にした照明具。



# 声

## 上新井ファミリーウォーキング 間瀬 遥風(滝の沢)

ファミリーウォーキングに、お父さんと、お母さんと、ぼくと、弟の皓天と参加しました。朝は雨がふっていました。それで、

「やるのかな。」と心配していましたが、雨がやんできたのでやる事になりました。行き先は台じよう公園です。行くまでの間に、ご

み拾いをしました。浄化センターで、休けいをした時にみんなの拾ったごみをふくろに集めると、たくさんあったのでびっくりしました。おやつを食べてからまた歩き、とうとう台じように着きました。公民館の人がカレーを作ってくれていました。ぼくは、甘口を食べました。おいしかったです。

### 環境美化運動ご協力

ありがとうございます

名子地区公民館 社会部長 八 森 俊 樹



さあ、元気に出発!

たです。その後、色水ゲームと宝さがしゲームをしていひんをもらいました。帰りは雨がふって来ましたが、家まで歩いて帰りました。お父さんが車で帰りました。ずるいなと思いましたが、色々な場所をみんなで歩いてよかったです。

去る5月24日、名子地区環境美化運動が行われました。参加人数は、969人で(大人758人、小中学生211人)と今年も多くの方に参加していただき、ありがとうございました。

全体のゴミの量は軽トラック3台と、ほぼ昨年並と言う結果でした。

名子地区館では、郷原から上大島にかけての農免道路沿い、運動公園、松川霊園下のゴミ捨て

の土手側にアキ缶等の投げ捨てが多くゴミの投棄をさせない対策の看板がありますが更なる対策が必要な様です。又ゴミの投棄のほとんどがドライバーによる物と思われルールやマナーの向上を期待せずにはいられません。粗大ゴミや、その他の場所に

ついでには減少して来ている様に思えますが今以上に減少させる為には個人の意識向上が必要だと思えます。毎年の環境美化運動を通して、「個人で出したゴミは持ち帰る」「ポイ捨てはしない」の意識が高まるのを期待します。そう言う意味でも小中学生の参加は、これから大人になるまでに意識を高める上で重要であり毎年積極的に参加をお願いしたいと思えます。

今の子ども達が大人になるまでに、「ゴミの投げ捨てや、不法投棄のない」「きれいで住み良い松川町」になる事を期待します。

最後に、環境美化運動当日は雨降りにも関わらず、多くの名子区民の皆様にご協力頂き、本当にありがとうございました。

# お草

『ねえねえ、この前〇〇駅で芸能人の△△さんに会ったの。これってすごくない?』とか、『このケーキおいしくない?』といったように、否定文の語尾を上げて問いかける、おかしな言葉を耳にする。ウエートレスさんに『お待ちせしました。〇〇定食になります。』と言われたら、『これから何かに変わるの?』と言いたくなる。『〇〇定食になります。』じゃなくて、『〇〇定食です。』でいいじゃないかと思う。またレジでは、『五千円からいただきます。』と言うが『から』って何と疑問に思う。また、速いを『はや』、遅いを『おそ』、強いを『つよ』、弱いを『よわ』といったように、『い』を抜いて会話をしている。コンビニでは、商品を並べながらお客様の顔を見ないで、『いらっしやいませ、こんにちは。』と心のこもらないあいさつが返ってくる。

(松下 聡)

公民館報  
「まっかわ」  
第 548 号  
平成21年6月15日

発行所 松川町公民館  
責任者 塩澤 三佳  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)